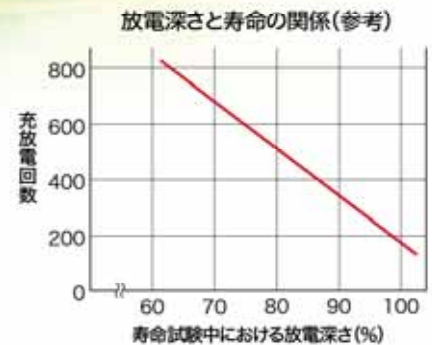


SLHシリーズ
(小形電動車用制御弁式鉛蓄電池)



**SEBに比べて寿命性能50%アップし
600サイクルの期待寿命を実現**

- 【条件例】 試験温度：30～40℃
 寿命試験サイクル 放電：0.25C(A)
 充電：放電量の105～110%
 寿命試験中の容量確認 5HR 1.70V/セル
 寿命終期：5HR 容量の80%に低下したとき



**形状見直しにより設置方法や
方向がフレキシブルに**

横置き可能、トップフラット、総高さ10%サイズダウン
(SEB100比) 65Ahは長さ寸法も5%サイズダウン



蓄電池要項 ※最大外形寸法を示す

型式	電圧 (V)	定格容量 Ah (5HR)	外形寸法 (mm)*				質量 (kg)	端子形状 (左下図)
			幅	長さ	箱高	総高		
SLH65	12	65	176	292	219	219	25.5	ナットインサート (M8)
SLH100	12	100	176	412	219	219	36.5	

▶ **端子形状**



端子には、ナットインサート方式を採用




▶ **オプションパーツ**





端子カバー (別売り)


蓄電池安全確保のための表示


蓄電池には内部エネルギーを保持していることに加えて、充電・放電時にエネルギーの変換をしていることから、取扱いを誤った場合、危険を生じる可能性があります。蓄電池の使用環境、使用方法、保守並びに廃棄迄の安全性を確保するため本カタログにも警告表示を実施しております。

	取扱いを誤った場合、使用者が死亡又は重傷を負うことがあります。かつ、その切迫の度合いが高い危害の程度。
	取扱いを誤った場合、使用者が死亡又は重傷を負うことが想定される危害の程度。軽傷又は物的損害が発生する頻度が高い場合。
	取扱いを誤った場合、使用者が傷害を負うことが想定されるか、又は物的損害の発生が想定される危害・損害の程度。

 危険	
 爆発危険  火気禁止  硫酸注意	<ul style="list-style-type: none"> ● サイクルサービス用制御弁式鉛蓄電池用充電器、又は当社指定の充電方式の充電条件を守ってください。その他の条件で充電すると電池の漏液、発熱、引火爆発の原因になります。 ● 蓄電池に火気を近づけないでください。蓄電池から水素ガスが発生するのでショート、スパークをさせたり、たばこの火などを近づけると引火爆発の原因となります。充電中及び充電後 30 分以内は特にご注意ください。 ● 蓄電池の表面及び接続部の清掃は、乾いた布、はたきなどで清掃をしないでください。蓄電池は水素ガスを発生するので、静電気発生による引火爆発の原因となります。蓄電池の上面は水分を含んだ布などで清掃してください。 ● 蓄電池の端子間を、ボルトナットの取外し、締付けに使用する工具などでショートさせないでください。スパークの発生によって、やけど、引火爆発の原因となります。 ● 本鉛蓄電池を倒したり、投げたり、落としたり衝撃を与えないでください。内部の電解液（希硫酸）が、漏れし目、皮膚、衣服に付着すると火傷や失明の原因や機器の損傷の原因となります。
応急手当 	<ul style="list-style-type: none"> ● 蓄電池の電解液が皮膚、体、衣服に付着したときは、直ちに多量の水で洗い流した後、石鹸で十分に洗ってください。やけどの原因となります。 ● 目に電解液が入ったときは直ちに多量の水で洗い流し、きれいな水で洗眼した後、直ちに眼科医の診察を受けてください。失明の原因となります。 ● 電解液が口に入るか、誤って飲み込んだときは、直ちに多量の飲料水でうがいを繰り返した後、多量の飲料水又は牛乳を飲むようにしてください。その後直ちに医師の治療を受けてください。口の中のやけどの原因となります。 ● 電解液が漏出した場合は、直ちに酸の中和剤（重曹、消石灰）などで中和し、多量の水で洗い流してください。床面、部品の腐食の原因になる恐れがあります。 ● 蓄電池の火災時には、消火のために水を使用せず、粉末（ABC）消火器を用いてください。水を使用した場合、火災が拡大する原因になる恐れがあります。

	蓄電池を取扱う前には取扱説明書をよくお読みいただき、正しくご使用ください。
	万一の爆発や希硫酸から身を守るために、蓄電池を取扱うときは保護メガネやゴム手袋を着用してください。

 警告	
<ul style="list-style-type: none"> ● 本鉛蓄電池を使用の場合に、機器への組み込みに対しては、機器を密閉構造としないでください。蓄電池から発生する水素ガスが充満し、危険です。 ● 本鉛蓄電池の使用温度範囲は、15℃～50℃です。この温度範囲以外では、蓄電池の性能や寿命を低下させる原因となります。やむを得ない場合でも、放電時 0℃～50℃、充電時 0℃～60℃内でご使用ください。 ● 本鉛蓄電池を火中に投下したり加熱しないでください。液漏れ、発煙、爆発の原因となります。 	

 注意	
<ul style="list-style-type: none"> ● 蓄電池を複数使用する場合、種類、銘柄、新旧異なるものを混ぜて使用および、中間タップ（途中からの負荷をとること）の使用はしないでください。蓄電池の性能や寿命を低下させる原因となります。 ● 排気栓は絶対に取り外さないでください。蓄電池の性能や寿命を著しく低下させる原因となります。 ● 蓄電池は、ベンジン、シンナー、ガソリンなどの有機溶剤の雰囲気のある所又は付着する所では使用しないでください。有機溶剤によって電槽が破損する原因になる恐れがあります。 ● 接続後は、短絡防止用の端子カバーの装着をお薦めします。（別売り） 	
<ul style="list-style-type: none"> ● 予告なく意匠、仕様を変更する事があります。ご注文の際には、必ず弊社へご確認ください。 ● 本資料の内容は 2018 年 11 月現在のもです。 	



株式会社 GSユアサ 産業電池電源事業部 電気車電池販売本部

お客様エリア			
東日本営業部	北日本・関東甲信越地区	〒105-0011 東京都港区芝公園1丁目7番13号	TEL(03)5402-5813
中日本営業部	北陸・中部地区	〒460-0004 名古屋市中区新栄町2丁目13番地	TEL(052)963-6870
西日本営業部	近畿・四国地区	〒601-8520 京都市南区吉祥院西ノ庄猪之馬場町1番地	TEL(075)312-0607
中国支社	中国地区	〒730-0032 広島市中区立町2-23	TEL(082)545-7923
九州支社	九州・沖縄地区	〒810-0001 福岡市中央区天神2丁目12番1号	TEL(092)721-3312

●製品のご寿命は・・・